





(別紙1) 西新宿で実装を目指すサービスイメージ

以下は、西新宿における課題やこれまでの取組を参考にまとめた事例であり、サービス提案の際のご参考にしてください。

※西新宿におけるこれまでの取組は以下のHPをご覧ください。

URL:<https://smartcity-nishishinjuku.jp/poc/2021/>

テーマ例	将来の西新宿におけるサービスイメージ
<p>地域の魅力を創出する <u>XR エンタメ</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設では AR グラスを装着し、店舗にない商品を仮想空間上で試着・購入できる ・ 店舗から店舗の移動は、AR を活用したナビゲーションアプリの案内により、複雑な経路でも迷うことなく目的地に到着できる ・ ショッピングの合間に公園に行き、空にスマートフォンをかざすと様々な XR アートが楽しめる <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>商業施設では AR で試着・購入</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>公園では XR コンテンツを体</p> </div> </div>
<p>多様なサービスを創出するための <u>情報プラットフォーム</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ AR を活用したナビゲーションアプリの道案内により、立体交差のある複雑な西新宿エリア内でも、迷うことなく円滑に移動できる ・ 目的地では、カメラをかざすと現実の風景に重ねて様々な AR 情報が表示され、必要な情報をすぐに取得できる <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>複雑な経路も AR が道案内</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>AR カメラをかざして 地点の情報を取得</p> </div> </div>

テーマ例	将来の西新宿におけるサービスイメージ
<p>新たなワークスタイルを実現する 遠隔操作ロボット</p>	<ul style="list-style-type: none"> 西新宿のオフィスや店舗にあるロボットを自宅から操作し、映像や音声だけでなく触覚や香りがリアルタイムで伝送されることで、実際に現場にいるような体験を実現する ロボットやドローンの自動運転機能を使うことで、業務の効率化や時間外のサービス提供が可能となり、時間や場所に制限されない働き方を実現する <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>分身ロボットによる 遠隔就労</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>触覚や香りの伝送</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ドローンによる 省人化</p> </div> </div>
<p>エリア空間を保障する 次世代警備システム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ドローンが西新宿エリア内を広域に巡回し、異常を早期発見することができる 複数のビルにおける夜間の巡回を、ロボットが一部代替することにより警備の省人化を実現する 見守りカメラ等にて取得したデータをAIが解析し、緊急時には警報が作動、警備員が迅速に駆け付けることで安全な街を実現する <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>ドローンによる警備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ロボットによる警備</p> </div> </div>
<p>新たな都市物流を実現する 自動配送</p>	<ul style="list-style-type: none"> 昼食時には、混雑するエレベーターには乗らず、自動配送アプリで弁当をオーダーする 自動配送ロボットは、障害を避けながら走行し、屋内のエレベーターに乗り、注文者まで配達する <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>自動配送ロボット による公道走行</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>屋内のエレベーターと 連携して室内まで配達</p> </div> </div>